

教科名	国語	科目名	文学基礎		
開講年次	5年次	履修区分	必履修	単位数	4単位
使用教科書	文学国語（筑摩書房） 古典探究（古文編・漢文編）（筑摩書房）				
その他教材	わかる・読める・解ける Key & Point 古文単語330 四訂版（いいずな書店） 新精選 古典文法 三訂版（東京書籍） 基礎から解釈へ 漢文必携 五訂版（桐原書店）				

## 科目のねらい

言葉による見方・考え方を働かせ、論理的・批判的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力、および生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解や担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

## 年間計画

期	学習内容	学習内容やねらい	課題と評価観点
前期	・文学の価値 <b>【文学国語】</b> 『死者の声を運ぶ小舟』 『文学の仕事』 『小説とは何か』 『隠れん坊の精神史』等  <b>【古典探究】</b> 『源氏物語』①	おとぎ話や戦争体験などの様々な視点から、言語の違いや国々の関係、また時代や文化に思いを馳せる。加えて「世界最古の小説」とも評される『源氏物語』の概要を理解し、人類にとっての文学の価値について考える。	ユニットテスト【AB】  レポート【B】  リフレクション【C】
	・古典の価値（古文） <b>【古典探究】</b> 『源氏物語』② 『更級日記』等	『源氏物語』の精読を通じて長編物語の始まり方と展開を理解し、重要古語、敬語表現など文法事項に注意しながら物語に描かれた平安時代の社会の仕組み、人々の生活やものの見方・感じ方への関心を深め作品世界全体を解釈する。さらに日記文学である『更級日記』を通じて、作者が『源氏物語』に対して抱いていた心情を理解・想像することで、古典の価値について考える。	ユニットテスト【AB】  プレゼンテーション【B】  リフレクション【C】
後期	・古典の価値（漢文） <b>【古典探究】</b> 『論語』『四端』 『性悪』等 <b>【文学国語】</b> 『論語－私の古典』等	儒家の祖である孔子、その思想を受け継ぎながら独自の展開を見せた孟子や荀子などの文章に触れ、時代や社会の変化を超えて読み継がれる言語表現が持つ普遍的な内容を読み取りながら、現代における古典の価値について考える。	ユニットテスト【AB】  プレゼンテーション【B】  リフレクション【C】
	・小説、物語の価値 <b>【文学国語】</b> 『山月記』 『こころ』 『沈黙』等	漢籍に由来する伝奇的物語をベースにして書かれた小説『山月記』、夏目漱石の代表作『こころ』、現代人の心情や人間関係を描いた『沈黙』の読解を通じて、登場人物の心の揺らぎや社会へのまなざし、個人としての自我や欲望に目覚めて生まれる他者および自分自身のなかの葛藤を見つめ、作品の主題について探究しつつ、小説の価値について考える。	レポート【B】  リフレクション【C】